

釧路 大型ダンプが転落、電柱なぎ倒す

運転手死亡、付近停電

(2016/02/05 12:52)

5日午前7時ごろ、釧路市の国道240号で、釧路市の国道で、大型ダンプが道路の外にはみ出して転落し、運転していた男性(59)が死亡しました。また、大型ダンプは電柱2本に衝突していて、付近の住宅など、一時、最大で316戸が停電し、一部の地域ではまだ停電が続いています。現場は緩やかな右カーブで、事故当時、路面は乾燥していたということです。

「なれた道・なれた仕事」に注意！
<“だいじょうぶだろう”は厳禁です>

交差点 「青」信号で発進時
前方、左右、歩行者の安全確認を、もう一度しましょう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分にとろう！ 滑って、追突を未然に防止しよう

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれないので注意しましょう◆

2時間ごとに、15分休憩しよう！

転落・下敷き・死亡事故

<雪下ろし事故> 旭川の校舎で12人転落 雪下敷き1人死亡

2016年2月5日(金)21時38分

5日午後1時20分ごろ、旭川市の市立第五小学校兼市立桜岡中学校で、関係者から「校舎屋根の雪下ろしをしていた作業員2人が転落し、雪に埋まった」と119番があった。20～30分後に相次いで救助されたが、作業員の男性(56)が死亡し、作業員の男性(46)が意識不明の重体となっている。道警旭川東署などによると、同校では朝から作業員16人が屋根の雪下ろし作業を行っており、事故当時は12人が屋根に上っていた。屋根には50センチ以上の雪が積もっており、一部の雪が一気に滑り落ちて全員が5～6メートル下の雪の上に落下。2人は深さ約1メートルまで埋もれてしまったという。作業員はヘルメットを着用していたが、安全ロープは着けていなかったとみられる。

林道 ダンプが崖から転落 男性1人心肺停止状態

2016/02/03 22:00

山梨県の林道で、ダンプが崖から数十メートル下に転落し、運転手とみられる男性が、心肺停止の状態となっている。3日午前11時半すぎ、林道で「ダンプが林道から転落した」と、ダンプの会社の同僚から、119番通報があった。同僚が帰って来ないことから、探しに行った際に、転落したダンプを発見したという。

酒を飲み、帰宅途中

交差点 横断中の女性はねられ死亡 酒気帯び運転容疑で男逮捕

2016.1.20 08:59

19日午後10時50分ごろ、福島県の交差点で道路を横断していた近くに住む会社員の女性(42)が乗用車にはねられ死亡した。警察は、酒気帯び状態で運転したとして、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、会社員の男性容疑者(66)を現行犯逮捕した。今後、自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いについても調べる。容疑者は酒を飲み、帰宅途中だった。

午後11時 夜間点滅信号

女性はねられ死亡 酒気帯び運転疑いで66歳男逮捕

2016年1月20日(水)14時51分

19日午後10時50分、福島県の信号交差点で、横断歩道を横断していた、会社員の女性(42)が、乗用車にはねられた。女性は病院に運ばれたが、まもなく死亡した。警察は、酒気を帯びた状態で乗用車を運転していたとして、会社員の男性容疑者(66)を現行犯逮捕した。事故当時、信号機は夜間点滅状態だった。

自宅で飲酒后、酒を買いに車を運転

酒気帯び運転で高校教諭を逮捕

2016年1月24日16時23分

広島県警は24日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、高校教諭の男性容疑者(52)を現行犯逮捕した。「酒を飲んで運転したことは間違いない」と容疑を認めている。逮捕容疑は24日午前10時25分ごろ、広島県で酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転した疑い。容疑者は自宅で飲酒后、酒を買いに行った帰りに、対向車と接触。そのまま走行、対向車の男性(36)がクラクションを鳴らしながら約1キロ追跡し、容疑者が停止。その後、同乗した男性が110番通報した。